

# 境野地区

●11月25日（金）●境野公民館●参加者47人

**問** 境野親交町内道路のマンホール段差4箇所を直してもらった。継続して直してほしい。

**答** 一昨年段差の大きい箇所の嵩上げを実施したが、全町を見渡すと他にも同様な箇所が散見される。総合的に判断して優先順位をつけて順次実施する。

**問** 境野親交町内のムカデ川の草刈は高齢化で大変なのでどうしたらいいのか。

**答** 網走開発建設部に確認したが、堤防法面および堤内排水（ムカデ川）の周辺は年1回草刈を実施しており、ゲートボール場があるところも敷地は河川敷地のため草刈をしている。堤防法面は2回実施可能なので2回実施を要望する。

**問** 境野市街中央通り線の交差点の一時停止標識は工事業者が設置したもので効力はあるのか。また速度制限標識も設置してはどうか。

**答** 現在設置している「止まれ」の看板は規制標識ではなく、町が設置した注意看板です。道路を整備した際に、警察と協議し法的な標識を設置しないで、規制する標識を設置した。現在、ペンキがはげて見えづらくなってきているので修繕対応する。また、速度制限標識は、速度制限をする場合、ある一定程度の距離を規制しなくてはいけないので、境野市街中央通り線のみでの制限にすることはできない。地域の方々ともう少し協議をし、要望があれば警察へ要請書を提出する。

**問** 境野中央町内境野神社前の道路を舗装してほしい。

**答** 以前にも同じ要望があり、擁壁及び山からくる雨水処理などから舗装は困難で、現状のままで維持管理を行っていきたい。

**問** 境野中央町内境野神社前の道路は除雪の際に道路幅が狭く、神社の鳥居の近くは雪を捨てる場所が無い。

**答** 幅が狭く除雪は大変だが、排雪を密にしている。

**問** 昨年の要望の境野地区雪捨て場の拡大は。

雪捨て場周辺の木を伐採し拡大した。

**問** 台風大雨によるムカデ川の法面がくずれた。道道北見置戸線上手の川底の土砂上げを。

**答** 法面は布団かごが積まれ、土砂も水の流れを大きく阻害するほど溜まっていないが、今後ひどくなるようであれば早急に対応する。

**問** 境野地区北側の畑地の暗渠排水はすべてストレートに市街地に流れ込むように設置されているのでは？と思うくらいの水量で台風等の影響で水害が考えられる。今後は水の流れを総合的に考慮した排水計画を検討するべきである。

**答** 平成21年に行った路面排水処理工事および平成23年から行った1号線の改良により、土砂を含む雨水の流失は軽減されたと考えている。

**問** 境野中央町内会の道道北見置戸線の置戸寄りには大雨または雪解け時の増水による泥流、土砂の流入がある。

**答** 取付道路からの大水対応については、上手の側溝を大きくしようとすれば、当然下流も大きくする必要が生じ、そのためには、開発局の管理しているムカデ川、および道道北見置戸線は当然北海道の管理となるので、それぞれの機関と調整が必要なので要請していく。抜本的な改善はこれからだが、それまで適切な維持管理をして被災が無いように配慮していく。

**問** 境野2号線の未舗装により、周辺の畑から土砂が流入して、排水溝に入り詰まっている。舗装して両側に側溝を入れれば土砂を防げるのでは。

**答** 現場を見ているが、畑の土砂が取付道路から入ってきている。今回の大雨でも柵と側溝の清掃を行っているが畑からの流入は改善されづらいと考えている。

**問** 境野2号線の未舗装の舗装計画は。

**答** 舗装すると冬期間の安全性を議論していかなければならない。今のところ舗装する計画になっていない。舗装には地区の皆さんのご理解が必要である。現状では勾配がありすぎると考えるが、色々検討していく。昨年の懇談会で話のあった砂利道の路肩の削りは春に直営で対応した。